

### 地域密着型金融の取組みについて(平成23年度)

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
----	-------------	-------	--------

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

**経営改善支援**

債務者区分のランクアップを目的としたコンサルティング機能を発揮させるため、支援先へのモニタリングを行い、経営改善に向けてのサポートを行いました。

資産査定における要注意先及び破綻懸念先事業所全先について、資産査定資料を基に一先毎の実態財務の検証を行い、その結果を基に営業店長との協議により支援先を特定し支援先の経営改善へ取組みました。23年度の支援先は110先を特定いたしました。取組内容は、支援先の財務分析、実態調査を行い経営改善計画策定支援を行ったほか、営業店による定期的な支援先訪問により、経営改善計画に対するモニタリングを行い、その結果を経営改善支援先面談フォローカードにより報告することを義務付け、経営改善へのアドバイスを実施し支援先の計画達成のサポートを行いました。

支援先として110先を特定し経営改善へ取組みましたが、東日本大震災の影響が大きく、ランクアップは7先(ランクアップ率6.4%)に留まり、逆にランクダウンが21先(ランクダウン率19.1%)となりました。

なお、経営改善支援の取組実績は、以下のとおりです。

【23年4月～24年3月】							(単位:先数)		(単位:%)	
	期初 債務者数	うち 経営改善支 援取組み先 数				経営改善支 援取組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率		
			のうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数	のうち期末 に債務者区分 が変化しな かった先数	のうち再生 計画を策定し ている全ての 先数				/ A	/
正常先	1,518	1	/	0	0	0.1%	/	0.0%		
要 注 意 先	266	91	6	61	42	34.2%	6.6%	46.2%		
うち 要管理先	1	1	0	1	1	100.0%	0.0%	100.0%		
破綻懸念先	50	17	1	15	7	34.0%	5.9%	41.2%		
実質破綻先	44	0	0	0	0	0.0%	-	-		
破綻先	10	0	0	0	0	0.0%	-	-		
小計 (～の計)	371	109	7	77	50	29.4%	6.4%	45.9%		
合計	1,889	110	7	77	50	5.8%	6.4%	45.5%		

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底			
創業・新事業開拓支援	地元スポーツ店の開業支援の取組みについて。	<p>当金庫は、地域金融機関として長期的な信頼関係に基づくコンサルティング営業の実施等、質の高い総合金融サービスの提供を通じて、「ベスト・コミュニティ・バンク」として地域とともに持続的に発展することを目指しております。</p> <p>本件は、長年地域のスポーツ振興を応援している企業の社長が、地元老舗運動具店の廃業を機に、より地域貢献度の高いスポーツ店の開業を決意し、当金庫が事業計画策定等と開業資金を支援した取組みであります。当社の社長は、異業種の会社経営者であり、当事業の運営ノウハウ等に不足があったことから、業界動向や出店場所の情報提供を行い、地域のスポーツ少年団や学校のスポーツ部の情報を基に事業計画策定の支援も行いました。また、スポーツメーカーや店舗内装業者との打合せへの同席、社会保険労務士等の専門家の紹介等、開業までの様々な準備を支援しました。</p>	<p>お客さまにとって、業界情報や経営情報の提供、事業計画策定支援により、効果的な開業となりました。また、信用保証協会の東日本大震災関連や新規開業の制度融資にて、有利な条件の資金調達ができました。</p> <p>当金庫にとっても、創業・新事業開拓支援のノウハウの蓄積ができるとともに、顧客と強固な信頼関係の構築に繋がりました。</p>
事業再生・業種転換支援	中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業に係る専用ローンの、「石信・事業復興」を提供しました。	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域において、県の認定する中小企業等グループの復興事業計画について、当金庫が支援することにより、「産業活力の復活」「被災地域の復興」「コミュニティの再生」「雇用の維持」等を図り、県内産業の復旧・復興を推進することを目的としました。</p> <p>資金使途は、自己負担分（復興事業計画費用の1/4）、復興事業計画補助金交付までのつなぎ資金、としました。</p> <p>金利は、基準金利（日本政策金公庫の各融資期間に対応した基準金利）- 1.4%、基準金利（日本政策金公庫の期間5年以内の基準金利）- 1.4%です。</p> <p>*平成23年12月発売当時の金利は0.75%でした。</p>	<p>特に資金使途のつなぎ資金は、低金利であるとともに、緊急性が高く、迅速な対応が必要であることを考慮し、事務手続きを簡素化しました。その結果、被災企業のニーズにマッチし、平成24年3月末までに取扱件数が30件、9.14億円の資金を提供することができ、地域の復旧・復興に貢献することができました。</p>

項目	取組み内容の特色・概要	取組み内容	成果(効果)
地域の情報収集を活用した持続的な地域経済への貢献			
地域の面的再生への参画	産・学・官・金が連携した、研究発表会、勉強会、シンポジウムを開催しました。	石巻専修大学へ奨学研究費を贈呈し、地域復興に繋がる研究を支援しております。石巻専修大学と連携し「太陽光発電システムに関する勉強会」を開催しました。太陽光発電の原理と災害時の役割等の講演を実施し、自然の力でエネルギーの自給化を目指すシステムの見学をしました。宮城県東部地方振興事務所と連携し、「石巻地域観光復興シンポジウム～復興と観光～」を開催しました。阪神淡路大震災を経験した、ホテル経営者の立石裕明氏の講演や観光業再生についてのパネルディスカッションを行いました。	平成7年より「石巻専修大学 I S 奨学金」を創設し、研究を助成。研究発表会を開催しており、東北大学より工学博士号の学位を授与された研究員もおります。太陽光発電のメリット等参加者は熱心に勉強しており、一定の成果はみられました。観光業関係者他120名が出席し、シンポジウムは盛況で終了しました。
地域の面的再生への参画	「しんきんマネースクール」を開催しました。	CSR（企業の社会的責任）・地域貢献の一環として、地域の将来を担う児童に対し、早い段階で金融知識を習得してもらうこと、また、お金の大切さを知ってもらうことを目的として実施いたしました。平成23年度は、東日本大震災により校舎・体育館に甚大な被害を受け、間借り授業を行っている東松島市立浜市小学校児童の心のケアも考慮し、校外学習として、「日本銀行仙台支店見学」「英語教室（講師：NPO法人宮城英語教育支援協）」「しんきんマネースクール」を行いました。	参加児童の感想に「お金のすごさ、お金の重さ、とにかくいろんな事を知りました。」「古いお金は、廃棄処分されたり、一部はリサイクルされることがわかりました。1億円の札束はすごく重かったです。」「今まで知らなかった事がわかり、勉強になった。」「これからはお金を大切に、無駄遣いをしないようにしたい。」等があり、マネースクールの目標を達成することができました。
地域の面的再生への参画	「仙台・宮城『食と観光』首都圏キャラバン」の一環として「石巻観光フォーラム@専修大学」を開催しました。	平成23年11月15日（火）、「仙台・宮城『食と観光』首都圏キャラバン」の一環として「石巻観光フォーラム@専修大学」を専修大学神田校舎にて開催しました。当金庫では、震災復興企業から「源泉水」、「かまぼこ」、「たらこ」を試食してもらうなどし、地域企業のPR活動を行いました。	企業復興までの様子を掲示しており、熱心に読んでいた方もおり、試食でのPRも好評でありました。終了後に、早速注文がある等成果がみられました。